

警告

- 吸込口・吹出口に指や棒などを入れない。特にお子様にご注意を!
●内部でファンが高速で回転しており、ケガの原因になることがあります。
- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
●ご自分で据付工事をされ不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。
- 据付工事は、取付(据付)説明書に従って確実にこなす。
●据付けに不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。
- お客様自身で分解・修理・移設はしない。
●修理・移設等に不備があると爆発・火災・感電・水漏れ等の原因になります。
お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。

注意

- フィルター着脱のときは不安定な台に乗らない。
●落下・転倒によるケガの原因になることがあります。
- フィルター着脱には、保護具(メガネなど)を着用する。
●目にゴミが入り、ケガの原因になることがあります。
- 清掃のときは運転を止め、電源スイッチを切る。
●運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になることがあります。
- ユニット内部の金属エッジに素手で触れない。
●ケガの原因になることがあります。

1. 部品

この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますのでご確認ください。

	① 後ろフサギ板	② パネル 1	③ パネル 2	④ 吸込グリル	⑤ 吸込グリル	⑥ 支え板	⑦ ネジ
個数	76TB形 1個	1個	1個	2個	1個	1個	20個
	77TB形 1個	1個	1個	3個	—	1個	20個
形状							
	ガラスウール貼付け	塗装パネル	塗装パネル	フィルタ付き	フィルタ付き		M4×10

2. 取付要領

- 注1. 作業を行う前に必ず主電源のOFFを確認してください。
注2. 作業は必ず軍手・腕指し等保護具をつけて行ってください。
- 下記の要領で本体からフィルタ・シタパネル(吸込側)・フィルタ枠・フィルタレールを除外してください。(図1)
 - フィルタは上に持ち上げて手前に引き出します。サイドパネルを取付けてしまっている場合はサイドパネルも除外してください。
 - シタパネル(吸込側)をネジ5本(両サイド下面より4本、吸込側より1本)外して吸込口方向にスライドさせて取外します。…図1A部
 - フィルタ枠をネジ2本(吸込側中央下面より2本)外し、上側の引っ掛けを外して取外します。
 - フィルタレールをネジ3本(吸込左側下面より2本、吸込右側下面より1本)外して取外します。
フィルタレールにはファンモータへの配線がクランプにて固定されていますので固定を外してフィルタレールを外してください。
- ※1. 各部品は長いため、ネジを外す時は必ず下で支えて外してください。
※2. 取外したネジや部品等は、無くさないようにしてください。

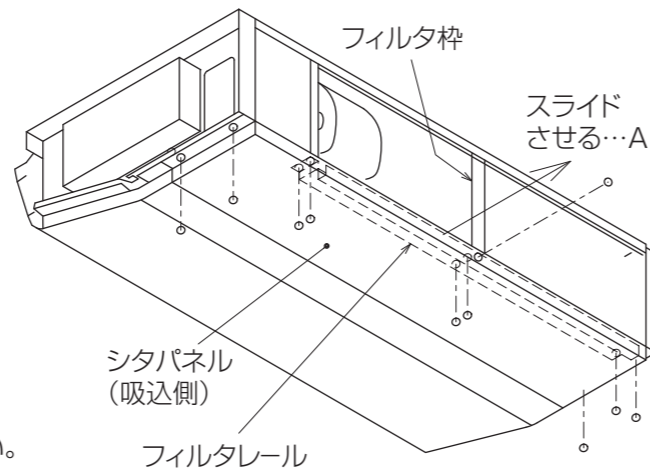


図1

2. 下記の要領でユニット本体に後ろフサギ板・パネル 1・パネル 2・支え板吸込グリルを取付けてください。(図2,3)

- 吸込口右側に貼っている発泡ポリエチレン(10×300×10t)をはがします。はがすと後ろフサギ板をネジ止めする穴が見えます。(図2)
- 後ろフサギ板を天板の(後ろ吸込み時の)フィルタレールに差込みネジ止め(左・中央・右)します。(図2)
KB76TB...9本,KB77TB...10本
- 後ろフサギ板に付いているクランプでファンモータの配線を元々と同様に固定してください。
- 支え板を送風機台と後ろフサギ板にそれぞれ1本ネジ止めして固定します。(図2)
- パネル 1の爪部分を本体パネルの切欠きに差込み、左・中央・右それぞれ1本ネジ止めして固定します。(図2)
- パネル 2を配管接続部の下側にセットし、4本ネジ止めします。(図2)
- 吸込グリル差込み部(回転する方)を後ろフサギ板の角穴に奥まで差込み、グリルを回転させて反対側の差込み部をパネル 1の角穴に差込んで固定します。(図3)

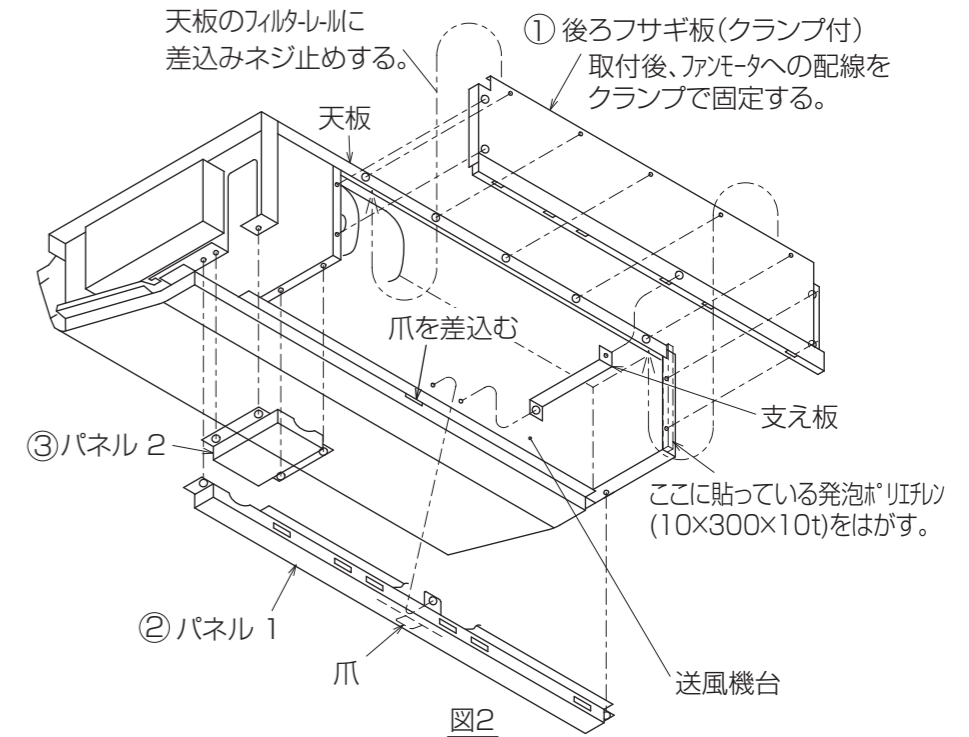


図2

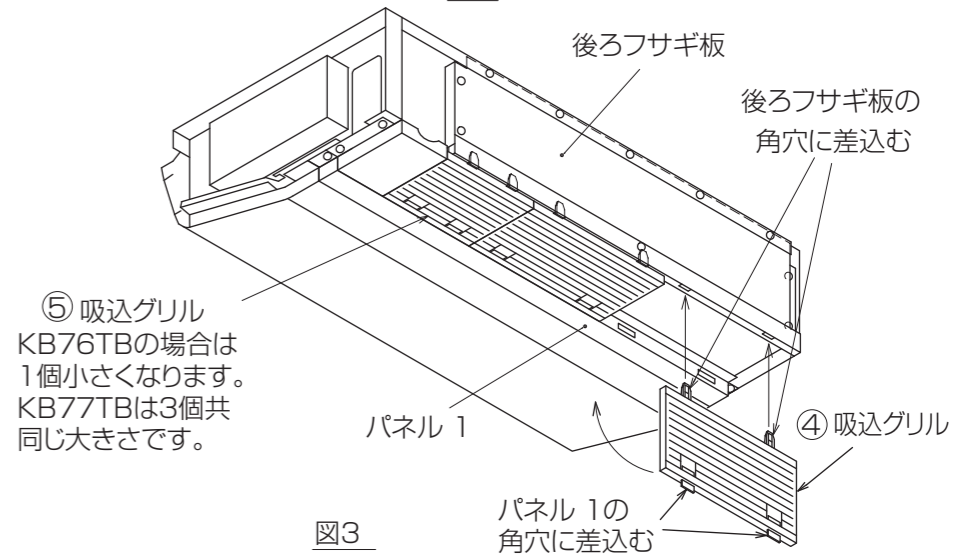


図3

3. 清掃

- 吸込グリルの清掃
 - 吸込グリルをユニットから取外します。
 - 柔らかい布で軽く拭くように水洗いしてください。中性洗剤を使う場合は、洗剤が残らないようによく水洗いしてください。
 - 陰干しします。※直射日光や直接火などで乾燥させないでください。変形や変色の原因となります。
 - 吸込グリルを元通りユニットに取付けます。
- フィルタの清掃
 - 吸込グリルを開き、フィルタを引上げて取外します。
 - 掃除機で吸い取るか水洗いしてください。汚れがひどい時は中性洗剤を溶かしたぬるま湯ですすいでください。
※50℃以上の熱い湯で洗わないでください。変形の原因となります。
 - 水洗いした後、陰干しします。※直射日光や直接火などで乾燥させないでください。変形や変色の原因となります。
 - フィルタを元通りユニットに取付けます。
※フィルタをグリルに取付ける時は、パチッと音がして引っ掛けられたことを確認してください。